

令和2年2月14日

派遣成果報告書

有田市議会議長 様

議員氏名 栗口元司 

有田市議会の議員派遣に関する要綱第5条の規定により、下記のとおり報告します。

記

研修名	地方議員のための地域経済分析システム RESA(リーナス)活用(基礎編・応用編)
研修期間	令和2年2月11日(火) ~ 年2月11日
研修場所	1 全国市町村国際文化研修所(大津) 2 市町村職員中央研修所(千葉) ③ 地方議員研究会(大阪) 4 その他()
研修の成果	別紙のとおり

※ 「研修の成果」は研修内容や所感などを具体的に別葉に作成して添付してください。

※ 研修先から交付される「終了証」等を添付してください。

派遣成果報告書〔議員派遣（2/11）〕

令和2年2月14日

有田市議会議員

浜口 元司

研修の成果

〈 研修内容 〉

- 「地方議員研究会」の議員力アップ講座、地方議員のための地域経済分析システムRESAS（リーサス）活用

(1) [基礎編] 2/11(火) 10時～12時30分

(2) [応用編] 2/11(火) 14時～16時30分

RESAS（リーサス）の概要。RESAS操作の基本。

RESASの活用事例と議員の役割。

RESASメニュー一覧（人口マップ・地方財政マップ・雇用/医療、福祉マップ・地域経済循環マップ・産業構造マップ・企業活動マップ・観光マップ・まちづくりマップ）

2 講師

榎並利博（えなみとしひろ）氏

（株）富士通総研経済研究所主席研究員

〈 出張者の所見 〉

1. 地域経済分析システムRESAS（リーサス）を理解出来ました。

まず、RESASとは、平成27年4月から開始されました。日本・内閣府のまち・ひと・しごと創生本部が運用している、産業構造や人口動態、人の流れなどに関する官民のいわゆるビッグデータを集約し、可視化を試みるシステムです。

全国の市・県単位で、現在と将来予測データを見られます。また、具体時に、RESASメニュー一覧を順番に検索して、実際に数値等を見て、自分が住んでいる、有田市の人口動向が把握できます。20年後の2040年には、人口が、約2万人まで減少する予測です。こうしたいろいろなデータを見ながら、今後の地域の課題分析が可能になります。

2. RESAS活用した、地方議員としての、分析の視点は、5点と教えていただきました。

- (1) 地域としての持続可能性(人口の推移等)は。
- (2) 自治体の経営状況に問題がないか。
- (3) 地域の課題は。
- (4) 問題解決のためにすべきことは。
- (5) 地域の将来のために、すべきことは。

これらの分析の結果、有田市議会議員として、地域の課題を明確にし、そうした課題の対策を、行政と共に考え、実行すべきと考えます。具体的には、有田市の人口減少問題については、早急に、具体策を検討して、対応を考えます。

有田市活性化に向けて、今後とも、一般質問等で、行政に提言をしていきます。今回の研修会は、とても、参考になり勉強となりました。